

平成 26 年度 事業報告

高齢者の生きがい・健康づくりと活力ある地域づくりを推進するため、次の事項について重点として事業を実施しました。

- 1 5千人以上（1単位クラブ5人以上）の会員加入を目指します。
- 2 若手会員の加入促進及び組織化を推進します。
- 3 女性会員の活動への参画を推進します。
- 4 ブロック及び市町村老連間の連携を強化します。
- 5 地域活動への参加を促進します。
- 6 ホームページの開設等広報（PR）活動を強化します。

1 生きがい・健康づくりの推進

(1) 生きがい・健康に関する講演の実施

市町村老連が行う健康づくり・介護予防活動を一層推進するため、ブロック研修会を開催し、健康に関する講演を行いました。

講演 「高齢者の健康管理」

講師 県内医療機関等医師

参加者 511名（ブロック研修会4会場）

(2) 「いきいきクラブ体操」の普及

各種会議、研修会等で「いきいきクラブ体操」を行い、普及に努めました。

2 仲間づくりの推進

(1) 会員加入促進

ア「老人クラブ会員加入促進月間」の設定（11月）

「1クラブ・プラス5人」を目標に、年間を通して加入促進に努めました。

特に、老人クラブ加入促進月間を11月に設定し、加入促進パンフレットを作成配布し、重点的に取り組みました。

パンフレット作成部数 31,000部

イ 加入促進員の設置

未加入者に参加を呼び掛ける「加入促進員」を設置し、加入促進に努めました。

24市町村414人（1市町村5人～36人）

ウ 若手会員の活動（組織化）の推進

若手会員の活動や組織化に向けた活動を推進し、組織の活性化と若手会員の加入促進に努めました。 実施市町村 8

エ 表彰

加入促進を積極的に行い、組織強化に貢献した単位老人クラブ等を表彰しました。

オ 活動事例の紹介（事例発表及び発表報告書の作成、配布）

仲間づくりや健康づくりなど他の参考となる単位老人クラブ等の事例発表を行い、その結果を報告書として作成しました。

活動事例発表報告書作成部数 1,800部

カ 意識調査の実施（全単位クラブ対象）

活動の活性化と加入促進を図るため、単位老人クラブの意識調査を実施しました。

61市町村老連の全単位老人クラブ 1,550対象 調査期間 9月～10月

キ 全国100万人会員増強運動の推進

全国老人クラブ連合会の主唱している平成26年度を初年度とし、5ヵ年計画で「全国100万人会員増強運動—長野県下2万人会員増強運動」を推進すべく運動を図っています。

（2）楽しいクラブづくり

ア マレットゴルフ県大会の開催

若手会員の参加も多く、多くの市町村で取り組まれているマレットゴルフの県大会を開催し、会員の交流を図りました。

開催期日 10月30日から10月31日

参加者 9チーム、36人

イ 実技講習の実施

楽しいクラブづくりのために、市町村老連等で活用できる「手づくり作品（端切れを使ったネックレスづくり）」の講習会を実施しました。

3 友愛活動の推進

友愛活動の啓発資料を活用するとともに、「声掛け運動」による安否確認など地域の実情に応じ実施しました。

また、「在宅福祉を支える友愛活動」セミナーに参加し、全国の取組状況について学習しました。

4 地域活動の推進

（1）社会奉仕活動

全国三大運動の一つである全国一斉の奉仕活動は、多くのクラブで、年間事業計画の中に位置付けられ定着しています。

活動は、草刈り、清掃などの活動や花壇の植栽、手入れなどの「環境美化活動」を中心に実施されますが、資源ゴミ回収など「資源有効活用」も実施されました。

（2）地域文化の保存、継承活動

地域の伝統芸能などを保存、継承している老人クラブや会員等を「ながの県老連だより」に掲載し、会員に紹介しました。

5 交通事故防止と悪質商法等の被害防止活動

高齢者の交通事故防止と振り込め詐欺の被害を防止するため、「ながの県老連だより」に発生状況等を掲載し、会員に周知しました。

「ながの県老連だより」には「特殊詐欺非常事態宣言」（平成 26 年 6 月）掲載、「交通事故防止」発生状況、「特殊詐欺被害」発生状況は（平成 27 年 2 月）に掲載しました。

また、消費者被害防止については、ブロック研修会、女性指導者研修会で被害防止図るための講演会、信州あんしん絆隊によるPR等を実施しました。

期 日 7 月 2 日（水）～7 月 30 日（水） 県下 5 会場 参加者 438 名

全老連主唱の「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」事業で単位クラブに「見守りサポーター」を設置し、情報提供や見守り、声掛けなど、高齢者が主体となった取り組みを展開するため、今年度長野市老連、伊那市高連、佐久市老連において補助を受けて実施しました。

その他に、長野県が取り組む消費者被害を防止するための「消費生活サポーター」設置事業が県下 4 会場で計 6 回養成講座が行われ 2 会場に参加者がありました。

6 大会、研修会の開催

活力ある老人クラブづくりのために、大会、研修会を開催しました。

（1）第 55 回長野県老人クラブ大会の開催

ア 期 日 10 月 16 日（木）

イ 場 所 上田市 上田市交流文化芸術センター

ウ 参加者 800 名

（2）ブロック研修会

ア 開催期日及び場所

東信 6 月 4 日（水） 千曲市戸倉創造館

中信 6 月 11 日（水） 木祖村村民センター

南信 6 月 18 日（水） 気の里ヘルスセンター栃の木（伊那市）

北信 6 月 25 日（水） 須坂市中央公民館

イ 参加者数 511 名（東信 142 名、中信 106 名、南信 136 名、北信 127 名）

ウ 内 容

講演「高齢者の健康管理」

講師 県内医療機関等医師

活動事例発表 発表クラブ等 18

(3) 女性指導者研修会

ア 開催期日及び場所

南信1 7月 2日(水) 飯田合同庁舎
中信 7月 8日(火) 松本市総合社会福祉センター
東信 7月16日(水) 東御市中央公民館
南信2 7月23日(水) アイ・パルいなん(駒ヶ根市)
北信 7月30日(水) 中野市中央公民館

イ 参加者数 438名(南信1 82名、中信117名、東信119名
南信2 65名、北信55名)

ウ 内 容

講演「特殊詐欺等消費者被害を防止するために」

講師 開催会場所管の警察署生活安全所管課職員
防犯協会連合会女性部他

活動事例発表 発表者連 5

実技講習 「端切れを使ったネックレスづくり」

(4) 老人クラブ指導者研修会

「老人クラブリーダー必携」をホームページに掲載し、市町村老人クラブの新会長を対象とした研修会に活用していただきました。

7 各種大会・研修会への参加

全国老人クラブ連合会等が主催する大会等に参加し、学習、情報交換等を行いました。

(1) 全国老人クラブ大会

期 日 平成26年11月13日(木)～14日(金)

会 場 大分県別府市

参加者 4名

(2) 都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー

期 日 平成26年6月2日(月)～3日(火)

会 場 全国社会福祉協議会(東京都)

参加者 2名

(3) 女性リーダーセミナー

期 日 平成26年10月21日(木)～22日(金)

会 場 全国社会福祉協議会(東京都)

参加者 3名

(4) 第20回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー

期 日 平成27年1月16日(木)～17日(金)

会 場 全国社会福祉協議会(東京都)

参加者 2名

- (5) 関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会
期 日 平成 26 年 6 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金)
会 場 ホテル天坊 (群馬県渋川市伊香保町)
参加者 11 名

8 「ながの県老連だより」の発行

老人クラブの運営方針や活動状況を周知し、会員相互の連携を深めるため発行しました。

- (1) 発行回数 3 回 (第 132 号、第 133 号、第 134 号)
(2) 発行月日 6 月、11 月、2 月の 25 日
(3) 発行部数 64,650 部 (各号 21,550 部)
(4) 規 格 A4 版 8 ページ
(5) 掲載内容
ア 世代交流、伝承活動等
白馬シニアクラブ (白馬村) ほか
イ 老人クラブ活動の紹介
9 老連 (南信 3、中信 3、北信 3)
ウ 元気な会員紹介
6 名 (男性 3 名、女性 3 名)
エ その他
県大会をはじめ県老連事業、交通事故、特殊詐欺被害防止等

9 ホームページの開設

当連合会の情報発信、PR 活動のため 5 月 1 日からホームページを開設しました。
3 月 31 日現在のアクセス件数は 2,011 でした。

10 表彰等

育成功労者や優良老人クラブ等を表彰するとともに県知事、全老連会長表彰等の内申
行い伝達を行いました。

(1) 県老連会長表彰

- ア 表彰状交付 育成功労者 46 名、優良老人クラブ 12 クラブ
加入促進 5 人以上増加した単位クラブ 138 クラブ
基準以上に増加した市町村老連 3 老連
復活した単位クラブ 5 クラブ
高齢者作品展 (2014 信州ねんりんピック) 6 名
(日本画、洋画、彫刻、書、手工芸及び写真の部)
イ 感謝状交付 育成協力者 6 名、役員退任者 2 名

(2) 県知事、全老連会長等表彰の内申及び伝達

- ア 県知事表彰 社会福祉 3名
- イ 全老連会長表彰 育成功労 2名、 優良老人クラブ 1クラブ
活動賞（仲間づくり） 1老連・1クラブ
（ボランティア） 1老連
- ウ 関ブロ老連協会会長表彰 育成功労 3名

(3) 百歳賀寿祝贈呈

贈呈者 107名(男性 22名、女性 85名)

(4) 金婚式記念日新聞贈呈事業への協力

主催 (公財)信毎文化事業財団

11 女性委員会活動の推進

老人クラブ活動への積極的な参画と組織の強化を目指し、女性指導者研修会の企画、運営を行うとともに女性リーダーセミナー、関ブロ研修会等に積極的に参加しました。また、各種会議、大会などにおいて「いきいきクラブ体操」を行い、普及に努めました。更に、老人クラブ活動の活性化を図るため、積極的に活動している長野市老人クラブ連合会女性部と交流会を実施しました。

期 日 8月27日(水)

参加者 31名

12 災害支援

平成26年11月22日に発生した県北部を震源とする地震が発生し、当会の会員であります、白馬村、小谷村においても多大な被害が発生しました。

両村の老人クラブの活動を支援するため、災害見舞金を贈呈しました。

13 老人クラブ傷害保険等の普及促進

老人クラブ傷害保険・損害賠償保険及び会員章を普及するため、加入案内を「ながの県老連だより」等に掲載するとともに、研修会等にパンフレットを配布し加入促進に努めました。

14 会議等の開催

老人クラブの組織及び運営を審議するため、理事会、評議員会等を開催しました。

理事会 3回、評議員会 2回、監査会 1回、正副会長会議 6回

女性委員会 2回、部会 各1回、理事・部会長会議 1回、

組織対策特別部会 1回